

【愛と感謝と奉仕】

社会福祉法人「福寿園」機関紙

ひまわり

- ② 特集! 福寿園デイサービスの取り組み
- ④ 各施設のできごと
- ⑩ 福寿園ニュース
- ⑪ 家族会だより
- ⑫ ひまわり茶屋・ひまわりギャラリー

74号

平成19年3月14日



西川
画

「チベット拉薩」 作：木村 晋さん



愛と感謝と奉仕

特集 福寿園

デイサービスの取り組み

現在、福寿園では10か所のデイサービスセンターを運営しており、介護予防から認知症の方まで幅広いサービスを提供しています。

今回は、当法人が運営するデイサービスについて、各事業所で実施している様々な取り組みをご紹介します。

東二河 事業部

田原福寿園デイサービス

田原福寿園デイサービスでは、10月より 股型がオープンし、それに伴い普段一人ではなかなか行くことができない外出を希望されるご利用者も多く、月に1回はご利用者の要望で外出を企画していきます。最近では伊良湖岬で大あさりを食べ、渥美半島を一周したり、いちご狩りへ出掛けたりしました。今後もご利用者の要望に応え笑顔溢れるデイサービスにしていきます。



渥美デイサービス

渥美デイサービスセンターでは、午後からのレクリエーション時、ホワイトボードに15種類ほどのレクリエーション内容を記入し、ご利用者個々にやりたいことを選択してもらっています。これ

は今年度のQC活動を通しての対策で、また始まったばかりですが、ご利用者の方にも定着しつつあります。

渥美福寿園デイサービス

渥美福寿園デイサービスセンターでは、レクリエーションの中で、ご利用者の方に季節を感じていただけるよう、その季節に合った作品作りをしています。ご利用者同士が協力して作業を進めており、でき上がるにつれて、ご利用者のやる気もさらに増し、普段とは違う姿も見られます。今後色々な作品を考案取り組んでいきたいと思



います。

赤羽根デイサービス

赤羽根デイサービスセンターでは、自慢の喫茶店を紹介します。喫茶コーナーでは各自好みの飲み物を注文し、おやつを食べながら談笑するなど、ゆったりとしたひと時を過ごしていただいています。また、季節を味わうおやつ作りを行っており、今回はヨモギ団子に挑戦しました。これまでもたご焼き、団子汁、芋ういろ、蒸しパンなどをつくりました。今後も大先輩の利用者さんから昔懐かしのおかしを教えてくださいたいので、一緒に参加してもらったり、とにかく楽しい雰囲気いっぱいので喫茶店を目指します。



豊田 事業部

豊田福寿園デイサービス



豊田福寿園デイサービスでは、ご利用者に「楽しんでいただく」をモットーにして日々、様々なケアサービス・行事を計画しております。

昨年末には、ご利用者が一年のうちで最も楽しみにされているクリスマス・忘年会を開催しました。多くのご利用者に参加していただけるよう、3口間に渡り開催し、すき焼き・石狩鍋・寄せ鍋の三種の鍋を日替わりで囲みました。6名程のテーブルごとに鍋奉行が入浴!! 野菜や肉を入れる順番から、最後のシメの雑炊の卵の入れ方にまでそれぞれにこだわりがありました。



最後には、サンタクロースやトナカイに扮した、利用者・職員からクリスマスプレゼントを手渡しました。今後も、ご利用者に楽しんでいただけるサービスを目指します。

みなみ福寿園デイサービスセンターには昨年よりウォーターベッドサービス器が導入されています。導入当初は、何か分からない方が多く、職員によるデモンストラクションを行い、まず試していただくところから始まりました。それからは、職員の勧めや、ご利用者同士の口コミで、「良さ」が広まり、今では待ち時間ができるほど好評をいただき、デイサービスにはなくてはならないものとなっています。

みなみ福寿園デイサービス

今後有効活用していきます。



知多 事業部

武豊福寿園デイサービス

一般型と認知症型の二つのサービスがあり、認知症型では午後よ

り特養の認知症グループと合流し一緒に過ごします。一人ひとりの状態が把握できるところから始まりました。



に、職員同士の連携をしっかりと取り情報を共有しています。合同企画で外出レクや行事も行っています。その中でも今回初めて行った「ご家族の方を招いての昼食会&座談会」は、日中の様子や雰囲気を見てもらうことができ、職員やご家族同士の交流の場所としてとても良かったと感じました。

砂川デイサービス



砂川デイサービスでは月に1回ほど、隣接している保育園と交流を行っています。保育園とは窓1枚でつながっているため、園児も



気軽に「おじいちゃん、おばあちゃん」と、声をかけてくれる。その他には縁日、ひな人形

作りなどを一緒に行っていきます。ご利用者も園児の笑顔に元氣いっぱいです。



きぬうらデイサービス



半田市では平成18年4月より、新予防給付が開始されており、デイサービスセンターきぬうらでも、要支援1、要支援2といった新予防給付対象の方が多く利用されています。きぬうらでは介護予防充実のため、パソコンを利用した脳トレ・ニングや予防アクティビティ企画として料理教室やお菓子作りを行っています。もちろん、今まで同様介護保険対象の方にも機能訓練指導員による個別機能訓練や、カラオケ、ゲームなど皆さんで楽しめるプログラムを実施し、月曜日から日曜日まで営業しています。





- 養護老人ホーム 福寿園
- 特別養護老人ホーム 田原福寿園
- ケアハウス パシフィック
- 特別養護老人ホーム 渥美福寿園

赤羽根中学校 福祉体験学習

ケアハウス パシフィック

赤羽根中学校の生徒さんが2月8日に田原福寿園とケアハウスパシフィックへそれぞれ福祉体験学習に来園されました。



清掃活動だけでなく、食事の準備や片付け、簡単な介助、レクリエーションといった様々な体験をしていただきました。みなさん初めての体験活動に戸惑いながらも真剣に取り組まれ、また入居者の皆さんと楽しそうにお話をする姿もみられ、充実した時間を過ごしていただけたようでした。

赤羽根中学校の皆さん、ありがとうございました。

渥美福寿園

いちご狩り

2月に入り、各棟でいちご狩りへ出かけました。温室に入ると、いちごの甘い匂いに誘われ、どんどん先に進んでいく方、おいしそうないちごを見つけては次々ととって食べて



いる方。口に入れた時の満足そうな笑顔や、自分のお腹がいっぱいになると、他の人の分をちぎってあげている姿がとても印象的でした。みなさんのお腹はいちごでいっぱいになりました。



帰りに、ドライブして一面黄色に広がる菜の花畑を見てきました。春の訪れを感じながらとても楽しまれたようです。

田原福寿園

ケアハウス パシフィック 神戸小学校 手話クラブ交流会

去る1月29日、地元田原市の神戸小学校の手話クラブによる交流会が行われました。子供たちの手話による自己紹介から始まり、リコーターの演奏、お年寄りの皆さんと一緒に手話をしながら歌をうたったりし、楽しいひと時を過ごすことができました。



田原福寿園 不在者投票

1月26日、愛知県県知事選挙と田原市市議会議員選挙の不在者投票が施設内で行われました。養護からは、点字を使用している点字投票をされる方もみえ、皆さんそれぞれに一票を投票されました。



田原福寿園 心のこもった贈り物

田原福寿園では1月23日、田原市立神戸小学校児童会様より車椅子2台を寄贈していただきました。これは児童さん達がアルミ缶を回収し、換金して購入してくれたものです。愛・地球博へ訪れた際、足の骨を折った児童さんが車椅子で会場内を回ったことから、車椅子の贈呈を決めたのだそうです。



入所者は心のこもった贈り物に大感激！大切に使用させていただきます。ありがとうございます。



田原福寿園

節分祭

2月1日、節分祭が行われました。午前中に善護食堂にて豆まきが催され、入所者・職員合わせて22名の年男・年女によって豆がまかれました。豆がまかれると同時に、皆さん我先にと、降ってくる豆やお菓子を袋につめ、会場は大興奮。途中、鬼と福の神も登場し会場を盛り上げてくれました。



11月には、6年生も来てくれて、一緒にお手玉を作りました。



2月に伊良湖小学校5年生との交流会がありました。最初にハンドベルとリコーダーの演奏がありました。次に生徒さんの手作りがあつたので取りました。ご利用者の機敏な動きに職員一同

伊良湖小交流会

渥美福寿園



生徒さんたちが育てたパンジーをいただきました。プラントナーにはメッセージつき



驚くばかりでした。最後の折り紙では、昔のようになかなか器用には折れないながらも懐かし、楽しむことができたようです。折り方を親切に教えてくれる生徒さんと教わるご利用者の温かな光景が印象的でした。

お茶会

渥美デイサービスセンター

新しい年を迎えたある日。美味しい和菓子と職員がたてたお抹茶でお茶会を開きました。お抹茶をたてたことのある職員がいなくて、ご利用者の方から教えてもらい見守られながら、見よう見まねでお抹茶をたてていると「もっと泡をたてないとダメだよ。」「ちよっと薄いね。お抹茶だからもっと濃い方がいいよ。」とアドバイスをしてくれました。味見もしてもらい、職員の腕前もどんと上達。和やかな雰囲気の中「これなら合格！美味しいよ。」と満面の笑顔を見せてくれました。



じゅんじゅん 味わって ます

田原福寿園

おむし講習会

排泄ケアに関する知識を高めるため、排泄ケアの専門家であるケアアドバイザーの方を招き、講習を受けています。



高齢者の排泄ケアの大切さ、排泄ケアのあり方などを学び、また個人に合ったおむしの選び方等のアドバイスを受けました。

その後、実際に自分でおむつを着けてみたり、職員同士でおむつを着け合ったりなどの体験をしました。専門家のアドバイスを取り入れながら、今後おむつケアに努めていきたいです。





特別養護 老人ホーム 豊田福寿園

特別養護 老人ホーム みなみ福寿園

ケアハウス みなみ

みなみ福寿園

ひな祭り誕生会



3月3日ポカポカしたとても気持ちの良い天気の中、ひな祭り誕生会が開催されました。多くの家族の皆様に参加して頂き、おいしい食事を食べたり、ゲームをしたり、歌を歌ったり、皆さん家族と楽しい時間を過ごされました。今年はお入所者の皆さんが作った「おこしもの」も飾られ、ひな壇がより一層華やかになりました。

次回も、皆さんに楽しんでもらえるような企画をしていきますので楽しみにして下さいね！



豊田福寿園



2月25日、ひな祭りが行われました。舞台にはひな壇が飾られ、そのひな壇を見ながら食事を楽しみました。ちらし寿司や天ぷらなどたくさんのお昼食を前に入所者の皆さんもご家族の皆さんとお話はずんでおられました。



参加していただき本当にありがとうございました。新年度も行事などご協力よろしくお願いします。

昼食後は、余興としてマンドリンアンサンブルとピアノの演奏会が行われ、みなさん静かできれいな音に聞き入っており演奏会後には皆さんの拍手が聞こえてきました。毎年行われるひな祭りに、今年もたくさんのご家族のみなさんに参加していただき本当にありがとうございました。



散歩クラブでみつけたもの

ケアハウス みなみ



毎週木曜日、ケアハウスみなみでは散歩クラブを行っています。



先日、散歩途中で雛梅の花を見つけました。黄色い小さな花がたくさん咲いており、入居者の方々も「春の訪れを感じるね。」と言ってみえ季節の変化を感じておられました。これからの皆さんの花や草木が芽を出し始めます。次の散歩で何を見つけれられるか、入居者も職員も楽しみにしています。

みつけた!!



マナー講習会

豊田福寿園



去る2月6日、上級食育指導士の野澤力ホル氏を講師にお招きして催された、マナー講習に参加させていただきました。講習では、職場で気持ち良く仕事をするための人間関係におけるマナーを中心に進められました。その中で最も印象に残ったお話は「言葉には言葉がある」というものです。言葉を発すると言葉が働いて、その言葉の通りに物事が進んでいったり、自身がその言葉に縛られてしまったり、発言には気をつけるようにと理解しました。物事を建設的に据えるのも、深刻にさせてしまうのも、自分の中にある言葉であることを受けとめ、周りの職員の方



も自分も気持ちよく仕事ができるよう、前向きな言葉を持つようにしたいと思っていました。

2月26日、慰問としてボランティアのみなさんが大正琴の演奏をしに来園してくださいました。りんごの歌、荒城の月、季節に合わせて、ひな祭りのうたなどと、たくさん曲を大正琴の演奏にあわせて歌ってくださいました。なつかしい曲に入所者のみなさんも手をうちながら、くちずさむ姿もみられました。1曲1曲演奏が終わるごとに、大きな拍手が聞こえてきました。

ボランティアのみなさんも壇上から入所者のみなさんといっしょに歌ってくださいました。普段、聞くことのできない大正琴の演奏にみなさん喜ばれていました。

今後もボランティアの方々に来園していただき素敵な演奏を聞かせていただけたらと思っています。



豊田福寿園
大正琴演奏ボランティア



この日は入所者のたくさんの笑顔が見られ、素敵な1日となりました。また、甘いものを好きなだけとの思いで行われた今回のケーキバイキングは今年も好評を得ることができました。

コーヒーやシユースといっしょにあつという間に食べてしまいました。普段小食の入所者もお皿いっぱいケーキを取り食べており、この日は入所者のたくさんの笑顔が見られ、素敵な1日となりました。



豊田福寿園
ケーキバイキング

キンタルトなど、12種類程のケーキがテーブルいっぱい並び「どれにしようか」と悩みながら選ぶ入所者の姿もあり「あれもこれもおいしそう」との声も聞こえてきました。1人3〜4個のケーキを



2月16日昨年に続き、好評だったためケーキバイキングが行われました。厨房職員の手作りケーキ、チーズケーキ、パンブ

みなみ福寿園では、おやつ作り時間をより楽しく過ごしていたくため参加型の形式をとり、作ることに、食べることの両方を楽しんでいただいています。

先日、昔懐かしい「こうせん」やジャガイモを使った団子を作りました。ジャガイモ団子は皮むきやまるめる作業等、なれた手つきであつという間にできました。そして「おいしい」「楽しい」と大変喜ばれました。

今後も皆さんが楽しくおいしい時間を過ごせる企画作りをしていきたいと思っています。



みなみ福寿園
白寿のお祝い



2月26日は、入所者の石原ハリさんが、数えて99歳になられ、白寿のお祝いをしました。御親戚より、お祝いとして2人掛けのソファアを2脚と、入所者の皆さん、及び職員にもお祝品をいただきました。ハリさんは「まーすく100だな」と、自分でも驚いたという顔をされていました。

御親戚と一緒に食事をされ、いつもの笑顔で、「皆さんのおかげです」と、皆の前で挨拶をされました。来年も、盛大にお祝いしましょう。

みなみ福寿園

おやつ作り



「こうせん」
麦を炒って粉末にしたもの。さとう、お湯を入れて練って食べるのが主流





特別福祉
老人ホーム **武豊福寿園**

ケアハウス **武豊**

ケアハウス **きぬうら**

椿寺を訪ねて

ケアハウス 武豊



美浜町にある安養寺へ椿を見にでかけました。安養寺は、別名「椿寺」といわれ、色々な種類の椿が、お寺の敷地内各所に植えられており、入居者の皆さんの早春の楽しみの一つとなっています。お寺の敷地内から見渡せる、二河湾の景色も荘厳で、遠くを行きかう大型船を、いつまでも眺めていたい、そんなひとときでした。



ケアハウス きぬうら

草木染め



1月26日、ケアハウスきぬうらでは、厨房でいつも捨てられてしまふ、たまねぎの皮を使って、草木染を行いました。真っ白のハンカチを思い思いに輪ゴムで結び、模様を作ります。たまねぎの皮とは思えないほど、綺麗な色で染め上がったハンカチは、どれも素敵で、皆さんとても満足そうでした。



きれいに染まりました!



節分祭



2月2日に毎年恒例の節分祭を行いました。職員が亦鬼、青鬼に扮し、ご丁寧に自分達に投げつけるための豆を持って現れました。「鬼は外」の掛け声で皆さん鬼に向かって豆を投げつけます。上手に豆を投げる方、鬼を見て笑う方、とっても恐がる方など、反応は人それぞれでしたが、皆さんで力を合わせた結果、鬼は逃げて行きました。これで今年もきつとよい年になるでしょう。

武豊福寿園



鬼は外!

研究発表



知多地区では、職員の資質向上とサービス向上の一環として、「研究発表」を行っております。偶数月の職員会議時に、職員が3〜5名のチーム編成で年約8チームが発表します。テーマはそれぞれのチームで考えるために分野は広く、コミュニケーション技法、食事の工夫、成年後見制度、認知症に対するパーソンセンタードケア、施設内の環境整備、相談面接技術など様々です。職員も自分の知識だけでなく、参考書やインターネットなどを活用しながら調べます。発表の仕方も芝居風であったり、自らビデオを撮影して発表したり、パワーポイント画像を活用したりと様々です。これから知多地区は新施設も増え、新しい職員も多く仲間入りしますので、職員の資質とサービスの向上に努めてまいりたいと思います。



アニマルセラピー

武豊福寿園

武豊福寿園では毎月1回、アニマルセラピーが開かれています。シヨートステイ利用者のご家族が主催するMAXさんからあります。去年10月の文化祭で開催したところ、大変評判が良かったため、毎月1回来園して頂いています。ご利用者の中には以前犬を飼っていた方が多くみえ、とても喜ばれています。じゃれ合う犬たちや、おとなしく撫でられる犬たちの愛くるしい姿に、皆さん目を細めながら、楽しく癒しのひと時を過ごされています。

バレンタインデー



が入居者の皆さんにプレゼントされました。とってもおいしい！と毎年大好評です。



ケアハウス きぬうら

2月14日、今年も厨房さんの手作りケーキ



おこしものづくり

ケアハウス きぬうら

2月12日、ケアハウスきぬうら、デイサービスセンターきぬうら合同でおこしもの（あこや）作りを行いました。おこしものは、ひな祭りの時期に作るお菓子です。初めて目にする方や、昔よく作ったという方、みんな一緒に楽しく作りました。出来上がったおこしものは、おやつとしていただきました。



映画鑑賞

ケアハウス 武豊



キムタク主演の映画「武士の一分」を、観に出かけました。日本人の魂に触れたような、懐かしい感動を覚え、キムタクの「かっこ良さ」に溺れた一日でした。

ボランティア紹介

武豊福寿園



保健推進員のみなさんいつもありがとうございます

武豊福寿園開所時からボランティアに来てくださっている武豊町保健推進員の皆様です。月に2回、裁縫を中心に入所者の衣類や身の回りの物の修繕、時には清掃といったように、交流だけでなく、違った方面からも入所者の皆様の生活に関わっていただいております。とても手際よく、心の温かい皆様で、入所者の皆様も訪問を心待ちにされています。今後ともどうぞよろしくお願いたします。

調印式



1月9日、田原市役所にて、県内では初めて「災害時要援護者の受入れに関する協定書」の調印式が行われました。地元渥美半島は地震防災対策強化地域に指定され

渥美メディアサービスセンター

QC発表大会奨励賞受賞

2月27日、愛知県民間老人福祉施設大会に参加しました。

チーム名は「アタック25」「レクのマンネリ化を防ごう」というテーマでQC発表に臨みました。結果、見事に奨励賞を受賞することができました。



田原福寿園

善銀より絵画・書を寄贈

ており、昨今「東海・東南海地震」が危惧されるなか、万一災害時に高齢者や障害者が避難場所受入が難しい状況になった場合、要援護者、介護が必要な人たちを優先的に福祉施設で収容することで、精神的、身体的に安心して暮らせる居場所を提供、長期支援に協力するものです。



豊橋善意銀行様を通して、大谷伸爾様より絵画を、佐藤貞久江様より書をご寄贈いただきました。この作品は、郷土の有名な両家や彫刻家、書家がチャリティー出品されたものです。ありがとうございました。



内部監査

ISO 内部監査
昨年1月のISO9001・14001の同時取得から早一年、ISOが正しく運用され、適切なサービスの提供、環境への取り組みが行われているかを確認するため、各施設において、内部監査を実施しました。ご利用者の皆さんに喜んで頂けるよう、より良い施設作りに取り組みんでいます。

実施しました。ご利用者の皆さんに喜んで頂けるよう、より良い施設作りに取り組みんでいます。



職員交換研修

今年も法人では、スケールメリットを活かした研修の一環として各施設の職員による交換研修を実施しました。

介護職員、看護職員、調理員と総勢で25名の職員がいつもと違う他施設に行き、3日間研修をしてきました。

自施設とは異なるやり方に戸惑いながら、いいところを吸収しあって、

第7回新春施設対抗ボウリング大会

1月14日、豊橋ソニックボウルで第7回新春施設対抗ボウリング大会が開催されました。今年も各施設から勇士130名が集い、上手い下手関係なく白熱したバトルがくりひろげられました。仲良くそして勇ましく。優勝は田原福寿園がおさめ、準優勝に渥美福寿園、第3位に豊田福寿園が輝きました。



法人全体のレベルアップにつながっていければと思います。

また、今回は、4月に開設するユニット型特養のケアを学びに特別枠として、異動予定者に田原福寿園でのユニットケアの研修をしてもらいました。スムーズなユニット型施設の運営のための準備も着々と進んでいます。

家族会 だより

豊田家族会

2月25日、豊田福寿園家族会総会が開催されました。今年度は約50名のご家族の方に参加いただきました。平成18年度の行事・決算・監事監査報告、平成19年度の行事計画案、予算案の説明が行われました。

今年度、役員改選に伴い、会長・石黒勝則様、副会長・宇井修様、田坂博様、監事・米本益栄様、森田実様にご就任いただきました。また、家族会会則の一部変更により、顧問の設置が可能となり、今回は永田暉様、藤富勝行様にご就任いただきました。

最後に藤富様より、家族会活動の背景、趣旨についてのお話があり、家族会活動には、私たち職員への対応にご賛同いただいた家族からの「我々でも何かできることはないか」との声掛け活動から発足したという背景があり、家族と職員が協力し、入所者が心穏やかな生活を送ることができるようにと

の趣旨のもと、行われていることとです。参加いただいた方々も熱心に聴いておられました。今後も家族会の方々と一緒にご利用者の方に福寿園がどうあるべきか考えていきたいと思えます。

みなみ家族会

3月3日、家族会総会及び雛祭り誕生会を行いました。今年も61家族99名と多くのご家族の皆さんにご出席して頂き、平成18年度決算報告書、平成19年度事業計画及び予算案等全会一致で承認されました。今年度も皆様のご協力をよろしくお願ひ致します。

また、役員の一部改選があり、新任役員が選任されました。

〈今年度の役員の皆様〉

会長・鶴田 正
副会長・萩原一郎、平松やす子
監事 福岡裕史、佐浦光夫
顧問・梅基一夫



高齢者総合福祉施設

東海福寿園オープン!!

内覧会のご案内

平成19年4月1日、東海市に新しいユニット型施設がオープンします。

●新施設概要

- ★特別養護老人ホーム(ユニット型) 定員80人
- ★ショートステイ(ユニット型) 定員20人
- ★デイサービス(一般型) 定員15人
- ★デイサービス(認知症型) 定員12人
- ★養護老人ホーム 定員30人
- ★ヘルパーセンター
- ★レストラン ほか

3月24日・25日

9:00~17:00 ※皆様のご来園、心よりお待ちしております。

▲完成予想図
〒477-0033
愛知県東海市中ノ池3丁目1-9
(東海市民病院敷地内)

全室個室のユニット型



東海福寿園

お問い合わせ

- 東海福寿園総合案内
- TEL:0562-39-2660 ●FAX:0562-39-2661
- 〒477-0031 愛知県東海市大田町寺下93番地の1 ニッチェル大橋1-2
- E-mail: tokai@fukujuen.or.jp



ひまわり茶屋

Himawari chaya

お年寄りのための カンタンレシピ vol.25

お年寄りにとって『食べる事』は、
生活の中の一番の楽しみであり、健康の源です。
このコーナーでは、お年寄りに好まれる食材を使った
やわらかく食べやすい栄養満点のメニューを紹介します。

菜の花ごはん (4人分)

見た目も美しく季節感があり、楽しんで食事ができ
ると思います。独特のながみも気にならず食べら
れます。



※量をたくさん作る時は、卵は湯せんで炒り卵を作り混
ぜると作りやすいです。

材料

- 米 420g
- 卵 3コ
- 菜の花 (花のあるもの) 1/2束
- だし汁 2 3/4 カップ強
- 酒 大さじ3
- 塩 小さじ2

作り方

- 1 といだお米にだし汁、酒、塩を入れて炊く。
- 2 菜の花は塩 (分量外) をかるく入れた熱湯でゆで、冷水にとり、水けをしっかりとしぼり切る。(4cmくらいがきれいですが、食べやすいお好みの大きさに切って下さい。)
- 3 卵をわりはぐし、塩少々 (分量外) 加えて混ぜる。
ごはんが炊きあがったら全体にまわし入れ、フタをして蒸らす。
- 4 卵が固まったらさっくりと混ぜあわせ、菜の花も加えて混ぜる。

優秀賞



作者：青山 美香さん
(豊田市)

優秀賞



作者：柴田 茂さん
(音羽町)

「第3回福祉の絵手紙作品展」よ
り、受賞作をご紹介します。



平成19年3月14日発行

■発行／社会福祉法人 福寿園
■理事長／古田勝美

愛知県田原市六連町神ノ谷9-3 ☎0531 27-0008
<http://www.fukujuon.or.jp>

ISO9001/14001認証取得 ※ひまわりは再生紙を使用しています。



愛と感謝と奉仕